

一般質問



&



市のゆきえは

12月定例会、15名の議員が質問

議長、副議長ならびに議会選出監査委員は、申し合わせにより一般質問ができません。

いじめは『どの学校にもある』の意識で

三和郁子



問 命をかけて訴えても『いじめが自殺の要因と認識できない』といった学校認識の例が不安。

る社会問題、現状をどのように捉えているか。

実態と対応の現状は。

①教育のあり方が問われ

②今年度のいじめ件数は4〜9月0件、10月以降小中学校計8件の報告。

③『我慢して、耐えなくてもいいのよ』と言えるセーフティネットは。

アンテナを高く きめ細かな対応 教育長

答 ①命までも自ら絶つ重大事と厳しく受け止め、早急に対応しなければならぬ課題と認識してい

る。

のいじめが主である。
③児童生徒が窮地にある時、一時避難の場として別室登校や保健室登校の考えがある。さらに模索していく。

らぬ課題と認識してい

②市内小中学校で起きている。心を傷つける言動や集団による仲間はずし



パソコン教室 (中主中学校)

中主中学校の パソコン整備を早急に

早急に格差 解消努力 教育部長

教育部長

問 その他の質問

○行政改革、財政健全化計画、平成19年度予算編成関連

○野洲市子ども条例(策定) 関連

問 旧野洲町の小中学校は、文科省指針『ミレニアム・プロジェクト』に沿って、児童・生徒1人1台の基準を満たす新機種コンピュータ整備を、平成16年度に完了している。

答 現状、旧野洲町と旧中主町では学校間格差が生じていると認識。中学校については19年度での予算化に努めている。なお、小学校についても予算化を検討する。

旧中主町の小中学校は、この指針レベルが未達成であり、不公平・格差が生じている。早急に対処が必要と考える。

大丈夫か

徴収体制は

荒川 秦宏

必要と考えるが。



問 平成19年に国から地方への税源移譲となることから、所見を伺う。

- ①住民税の普通徴収について、増加する見込額は。
- ②市が県に代わり徴収する県民税の見込額は。
- ③改正に対し混乱を危惧するが、市民への周知方法は。
- ④徴収体制の整備強化を

整備強化を検討する

総務部長

- 答 ①来年度の普通徴収分は今年度より約4億円増える。
- ②県民税は約9億6770万円の増額。
- ③県・市の広報などのほ

か、市独自のチラシも作成し、周知する。
④住民税の大きな改正になるため、徴収体制の整備強化を検討する。

妙光寺山は観光の宝

問 地域の魅力や人材を最大限に活用し、新たな観光モデルを提案していく必要があると考える。

野洲駅から短時間で山頂へ到着できる妙光寺山はあまり知られていないし、針葉樹の放置により、観光資源が活かされていない。森林税を事業に取り入れ登山道の整備をはかる等、資源を活かしたまちづくりを望むが所見を伺う。

登山道の整備に努める

環境経済部長

- 答 団塊世代の大量退職で登山する人は増加し、行動範囲も三上山（近江富士）だけでなく妙光寺山などへ展開すると考える。

観光動向について、観光物産協会等と連携して多種多様なニーズに対応していく。

琵琶湖森林づくり県民税を利用できる区域は活用し、登山道等の整備に努める。



妙光寺地蔵磨崖仏

行政の組織・

運営の見直しは

奥村 治男

問 地方分権の進む中、地方自治体は自ら判断し、的確に施策を展開できる組織が求められている。

- ①収入役制度の廃止は検討しなければならない。
- ②収入役制度の廃止は検討しなければならない。

収入役制度の見直しと、職員数の適正化を計る

市長

- 答 ①地方自治法の改正により収入役制度は見直すか、現収入役の任期中は現体制でいく。
- ②国と地方公共団体との適切な役割分担と相互協

力のもと教育行政の推進を担う。
③今後5年間で31人以上の削減目標を立て職員数の適正化に努める。

学校給食費の滞納状況は

問 学校給食費の負担は、学校給食法第6条により、保護者の負担と定められているが、保護者の規範意識やモラルの低下が指摘されている。

- ①幼稚園・小中学校の給

食費の滞納額は。
②給食費徴収の実態は。
③滞納保護者への対応は。
④就学援助対象児童・生徒の滞納実態は。

滞納額は191万4千円 収納強化を図る

教育長

答 ①平成12年度から現在までの滞納額は191万4千円。

- ②平成17年度から学校・園で徴収事務を実施。
- ③口座振込みになっ
- ④保護者了解のもと学校



学校・園へ給食の配送

その他の質問

問 小・中学校生の「朝食の欠食状況」は